

平成 21 年 1 月 29 日

財団法人大阪国際交流センター
情報企画部長 山内 善朗
TEL : 06-6773-8182

第18回開高健記念アジア作家講演会シリーズ

「ドー・ホアン・ジュウ氏(ベトナム)講演会」の参加者を募集します

(財)大阪国際交流センターは、独立行政法人国際交流基金との共催で、アジアの文学を通じて市民のアジア諸国への理解を深めていただくとともに、日本文学とアジア文学の交流の促進に寄与することを目的として第18回開高健記念アジア作家講演会シリーズ「ドー・ホアン・ジュウ氏(ベトナム)講演会」を下記のとおり開催し、参加者100名を募集します(無料)。

この講演会では、ベトナムの若手女性作家、ドー・ホアン・ジュウ氏をお招きし、その作品と背景についてお話しいたします。ベトナム戦争終結からドイモイ政策が軌道に乗るまでの「バオカップ(国家丸抱え)」時代、及び現代ベトナムの文化的・社会的状況について触れていただく機会になりますので、多くのご応募をお待ちしています。

なお、本事業は大阪をアジアのポップカルチャーの交流・創造・発信拠点とすることをめざす「OSAKA ASIAN BEAT 2008」関連事業として開催します。

記

- 日 時： 平成 21 年 3 月 20 日 (金・祝) 14:00~16:00
会 場： 大阪国際交流センター 3F 銀杏(いちょう)
テーマ： 『ベトナム戦争とドイモイの狭間—埋もれた時代を掘り起こす』
出演者： 講師 ドー・ホアン・ジュウ氏(ベトナム)
コーディネーター 加藤栄氏(大東文化大学国際関係学部准教授)
(専門：ベトナム現代文学)
言 語： ベトナム語(日本語逐次通訳あり)
参加費： 無料
定 員： 100名(申込多数の場合は抽選)
申込方法： はがき、ファックス、Eメールのいずれかで郵便番号、住所、氏名、電話番号、参加人数を明記のうえ、申込先までお送りください。
締切日後、参加票をお送りします(申込多数の場合は抽選のうえ、当選者にのみ)。
申込締切： 平成 21 年 3 月 9 日(月)(必着)
主 催： 財団法人大阪国際交流センター、独立行政法人国際交流基金

問合せ・申込先

財団法人大阪国際交流センター 情報企画部「アジア作家講演会」係
〒543-0001 大阪市天王寺区上本町 8-2-6
電話：06-6773-8182 ファックス：06-6773-8421
Eメール：johokikaku@ih-osaka.or.jp

■ ドー・ホアン・ジュウ氏 プロフィール

1976年ベトナム北部ティンホア省の貧しい知識人家庭に生まれる。教員で作家でもあった父親の影響で、幼い頃から19世紀のフランス文学やロシア文学に触れて育つ。9歳の頃から短編小説を書き始め、11歳にして世界郵政連盟(UPU)主催の「世界手紙コンテスト」でB賞受賞、14歳で共産青年同盟機関紙「ティエンフォン(先鋒)」主催の「青少年文学創作コンテスト」にて、全応募者中、最年少の受賞を果たす。以上のような経緯をへて将来は作家となることを志すも、生活のため断念。1998年にハノイ法律大学、2004年に司法学院弁護士養成学科を卒業して法律コンサルタントとなる。2003年、氏の代表作「金縛り」をはじめとする短編数編を在米ベトナム人主宰の文芸誌『ホップリュウ(合流)』に発表。2005年、同誌に掲載された作品をまとめ、短編集『金縛り』を国内で出版。最新作に長編小説「蛇と私」があるが、国内での出版許可は得られていない。

■ アジア作家講演会シリーズ

日本では紹介される機会の少ないアジアの文学を多くの人々に紹介することを目的に、大阪出身の作家、故開高健氏のご遺族から寄せられた志をもとに独立行政法人国際交流基金が1990年から実施している。毎年アジアから文学関係者を招へいし、講演会等を開催することにより市民のアジア諸国への関心、理解を深めるとともに、日本文学とアジア文学の交流の促進に寄与することを目的としている。

今回は、東京、大阪、仙台、函館の4ヶ所で講演会を行う。

また、大阪国際交流センターにおける開催は今回で15回目となる。

【来日講演日程】

3月14日(土)【函館】函館市中央図書館

3月15日(日)【仙台】仙台文学館

3月17日(火)【東京】国際交流基金 JFIC ホール<さくら>

3月20日(金・祝)【大阪】大阪国際交流センター